



東山トレイル (伏見稲荷から清水寺) の記録

- 1: 日時 平成30年1月4日 (木)
- 2: 集合場所 京阪伏見稲荷駅 10時
- 3: 参加者 13名 (大石、上條、児玉、坂根、中西、日景、藤井、藤本、前野、空三、山下、倭、山本裕)
- 4: 行程 (予定) 京阪伏見稲荷駅・伏見稲荷神社・鳥居入口・四ツ辻・一の峰・二の峰・三の峰・四ツ辻・泉涌寺・今熊野観音寺 (昼食)・剣神社・国道1号出合・公益社横・清水山・東山山頂公園・円山公園・祇園四条駅 (解散)



東山区の京都トレイルを歩きました。出発は京阪伏見駅10時。森海の新年活動開始に相応しい初詣を兼ねたハイキングです。

伏見稲荷駅から初詣客が多く、案内で空三さんが言っていた通り 外国の方が多かったです。両側のお土産屋さんを覗きながらゆっくりと参道を進みました。

伏見稲荷神社

全国に約3万社あるといわれる稲荷神社の総本社です。商売繁盛・五穀豊穰の神様として、厚い信仰を集める。拝殿の両脇にいる狛狐がくわえているものは、揚げではなく黄金色の稲穂でした。他にも巻物や玉をくわえたものもあり、色々な謂れがありそうです。圧巻は千本鳥居ですが、奉納するには大きさや場所により随分金額も違うようでした。



四ツ辻で休憩。天気が良く、京都市内を展望できました。四ツ辻からぐるりと一回りする予定でしたが、参拝客が多く進めないため、トレイルに進む。喧騒から抜け出すと、ホッとしました。整備された山道を歩く。



弘法大師がこの地に庵を結んだことに始まる立派な泉涌寺の門の前を抜け、今熊野観音の横の広場で昼食。風が無く背中当たる日差しが暖かです。昼食後も北山トレイルを進み、剣神社を参拝。この神社は子供のための神様で、疳の虫を封じる三疳封じで有名です。

住宅街を抜け、「京女鳥部の森」の道に入り国道1号線を歩道トンネルで潜り抜け清水山山頂(標高242.5m)に到達。日が陰りアラレが降り出しましたので、東山山頂に行かずに清水寺に降り参拝をして解散しました。まずまずの天気に恵まれ、この一年の森海研究部の発展と部員の健康を祈念出来ました。(万歩計 25102 歩)